



平成 26 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 深川製磁株式会社
代表者名 取締役社長 深川 一太
(コード番号 5335)
問合せ先 管理本部長 松尾 和之
(TEL 0955-43-2151)

平成 26 年 3 月期業績と前年同期業績との差異に関するお知らせ

平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）における業績と前年同期の業績との間に、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期業績と前年同期の業績との差異

(1) 連結

単位：千円（未満切捨）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
平成 26 年 3 月期の業績 (A)	1,409,816	43,411	24,546
平成 25 年 3 月期の業績 (B)	1,370,895	△52,684	△54,983
増減額 (C) = (A) - (B)	38,921	96,095	79,529
増減率 (C) / (B)	2.8	—	—

(2) 個別

単位：千円（未満切捨）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
平成 26 年 3 月期の業績 (A)	1,322,196	52,477	26,326
平成 25 年 3 月期の業績 (B)	1,282,229	△51,326	△53,494
増減額 (C) = (A) - (B)	39,966	103,803	79,820
増減率 (C) / (B)	3.1	—	—

2. 差異の理由

(1) 連結について

売上高については、装飾品などの高額製品、ローズ（骨壺）や抗菌食器などの新ジャンルの製品に関する売上が増加したことが主な要因であります。経常利益は、前記製品群の付加価値が高かったことに加え、製造費用や販売費及び一般管理費などのコスト削減が成功したことにより改善いたしました。

また、当期純利益については、経常利益と同様の要因により増加しておりますが、連結子会社の減損損失 16,565 千円を特別損失として計上したことにより、増加幅は縮小しております。

(2) 個別について

売上高及び経常利益については、連結業績差異と同様の要因によるものであります。

また、当期純利益については、経常利益と同様の要因により増加しておりますが、貸倒引当金繰入額 23,983 千円を特別損失として計上したことにより、増加幅は縮小しております。

以 上